

平成〇〇年 〇月〇〇日

# 営 農 計 画 書

農地法第3条の規定による許可申請に当たって、同条第2項各号に照らした審査に必要な事項を明らかにするため、この営農計画書を提出します。

譲受人（賃借人） 住 所 〇〇市〇〇 〇〇番地  
氏 名 〇〇 〇〇

※署名は自署とすること。

## 1. 農地の利用計画

### ① 今回、権利を移動又は設定する農地

農地の所在	地番	面積 (㎡)	権利の種類	権利者の氏名	主たる 耕作者の氏名	耕作者との 続柄	栽培予定作物
〇〇	1000	1200	所有権	〇〇 〇	〇〇 ▽▽	子	ジャガイモ

※欄外にわたる場合は別紙 1-①に記入する。採草放牧地の場合は、栽培予定作物の欄に家畜の種類及び頭数を記載する。

### ② 今回、権利を移動又は設定する農地の選定理由及び経営拡大の目標

農業経営の拡大

### ③ ①の農地への通作が可能である根拠

通作距離（片道）（ 2 km） 交通手段（ 車 ） 所要時間（片道）（ 時間 10分）

通作距離が著しく長い場合の営農が可能である根拠・理由

--

### ④ 今回、権利を移動又は設定する農地の利用計画

作付時期（ 月から）			
作付予定 作物名	作付予定 予定面積 (㎡)	年間予定 収量 (kg)	営農の概要 主な出荷先 販売方法
白菜	500	800	J A

### ⑤ 整備予定の農業機具、施設等

今後購入する農業機具		今後整備する 農業用施設 (整備経費：万円)
名称	数量	

### ⑥ 全ての農地における年間収支計画

生産経費：万円	生産収入：万円
250	400

### ⑦ 1-①（今回、耕作する権利を取得する農地）と 2-①（既に耕作する権利を有する農地）の合計面積

2000 ㎡
--------

2. 現在の営農状況

① 既に耕作する権利を有する農地

農地の所在	地番	面積 (㎡)	権利の種類	権利者の氏名	主たる 耕作者の氏名	耕作者との 続柄	栽培予定作物
〇〇	1234	500	所有権	〇〇 〇	〇〇 〇	本人	ジャガイモ
〇〇	1235-1	300	使用貸借	〇〇 △	〇〇 〇	叔父	柿

※欄外にわたる場合は別紙 2-①に記入する。採草放牧地の場合は、栽培予定作物の欄に家畜の種類及び頭数を記載する。

② 既に耕作する権利を有する農地の利用状況

作付 作物名	作付 面積 (㎡)	年間 収量 (kg)	営農の概要 主な出荷先 販売方法
ジャガイモ	400	500	J A
サトイモ	100	200	自家消費
白菜	300	600	直売所

③ 所有する農業機具、施設等

所有する農機具		農業用施設
名称	数量	
トラクター	1台	300
ユンボ	1台	450

④ 権利を有するが、他者に貸している農地

農地の所在	地番	面積 (㎡)	権利の種類	借受者氏名 (小作人氏名)	他者へ農地を貸し付けた経緯 営農の状況 (栽培作物)

※欄外にわたる場合は別紙 2-④に記入する。

⑤ 過去 5 年間に売却した農地

農地の所在	地番	面積 (㎡)	農地法第 3 条第 5 条の別	買受者の 利用目的	他者へ農地を売却した経緯

※欄外にわたる場合は別紙 2-⑤に記入する。

3. 新規就農者の場合の技術習得実績及び計画 (新規に農地の権利を取得する者のみ記載する。)

① 農業技術習得実績

習得年数	技術を習得した場所 (施設名等)	技術習得の内容

② 農業技術習得計画

習得予定年数	技術習得予定地 (施設名等)	技術習得の内容

③ 就農に際しての借受の状況

融資機関の名称	資金・事業名	借受金額 (万円)

別紙様式

1-① 今回、権利を移動又は設定する農地

農地の所在	地番	面積 (㎡)	権利の種類	権利者の氏名	主たる 耕作者の氏名	耕作者との 続柄	栽培予定作物

2-① 既に耕作する権利を有する農地

農地の所在	地番	面積 (㎡)	権利の種類	権利者の氏名	主たる 耕作者の氏名	耕作者との 続柄	栽培予定作物

2-④ 権利を有するが、他者に貸している農地

農地の所在	地番	面積 (㎡)	権利の種類	権利者の氏名 (小作人氏名)

2-⑤ 過去5年間に売却した農地

農地の所在	地番	面積 (㎡)	農地法第3条 第5条の別	買受者の 利用目的